

組織の目標設定シート(行政経営Aシート)

組織	厚生政策課
職	課長
氏名	村田 拓也

組織の使命・役割	何のために我が組織が存在するのか、我が組織が果たすべき使命・役割は何か
誰もが安心して暮らせる福祉社会づくりを推進するため、福祉サービスの質の向上を図る。	



組織の目標	使命・役割を果たす上で、我が組織が目指すゴール(成果)は何か、その目標値はどのような水準か
(定性的目標)	何をどのような状態にしたいか
①質の高い福祉人材の確保・育成を図る。 ②「障害のある人も地域の中で普通の暮らしができる社会」を目指し、バリアフリー社会の普及・啓発の推進を行う。 ③福祉サービスを安心して利用できるよう福祉サービス第三者評価、苦情解決、権利擁護、生活困窮者の自立支援などの制度の定着を図る。	

(定量的目標)	具体的な指標、目標値を設定する				
目標とする成果指標	現行値	年(度)	目標値	年(度)	目標値の設定根拠(他県との比較など)
①福祉人材センターにおける介護職員就業者数	155 人	H29 年度	168 人	R2 年度	石川県介護・福祉人材確保・養成基本計画(H26年度作成)
①県内介護職員・訪問介護員の離職率	13.2 %	H29 年度	14 %	R2 年度	石川県介護・福祉人材確保・養成基本計画(H26年度作成)
①福祉総合研修センター研修定員充足率	92 %	H29 年度	95 %	R2 年度	石川県介護・福祉人材確保・養成基本計画(H26年度作成)



30年度に重点的に取り組むべき課題	左記の具体的な内容を記載する
①福祉人材の確保と育成	福祉人材センターのマッチング機能を更に強化するとともに、これから進路を選択する高校生等若い世代に対する介護・福祉の仕事の魅力発信、理解促進により、介護・福祉人材の参入促進を図る。
	給与体系の明確化や休暇・研修の充実等に取り組む意欲ある事業者に対して、個別相談会や課題別セミナーの開催等の支援を行い、一定の水準を満たす場合に認定する「いしかわ魅力ある福祉職場認定制度」の推進により、介護・福祉人材の定着促進を図る。
	分野を問わず福祉職員に共通して必要となる知識等の習得や、各分野で高まる専門性に対応する人材の養成を体系的に行うため、福祉総合研修センターにおいて、介護・福祉関係の研修を総合的に実施し、介護・福祉人材の資質向上を図る。